

新型コロナウイルス緊急対策

霧島市議会は、この ように動きました!!

第4弾 一般会計補正予算(第4号) 賛成多数で原案可決



Pick Up! いざ霧島キャンペーン 6,919万6,000円

事業概要 目的 大打撃を受けた宿泊業者を応援する緊急事業

<条件>

- 一般: 3万人先着 (2万人追加)
- 修学旅行学生: 1万人先着
- 他のキャンペーンと併用可

<手順>

対象ホテル、旅館に宿泊
チェックアウト時に宿泊証明書を受け取る
宿泊証明書を観光案内所に提示
2,000円/人キャッシュバック

拡充



新橋 実議員

Q 観光客誘客事業で、1万人を3万人にするとのことであるが、3万人を超えた場合の対応はどうか。

A キャンペーンは、予算がなくなったときに終了するが、3万人となったその日に不公平感が出ないように、その日に超えた分については、キャッシュバックを実施しようと考えている。

第5弾 一般会計補正予算(第5号) 全会一致で原案可決



Pick Up! 小学校、中学校ICT環境整備事業 6億186万円

事業概要

小学3年生以上、中学全学年1人1台の端末を整備することで、ICTの活用により全ての子どもたちの学びを保障できる環境を整備し、個に応じた最適な学びを実現する「GIGAスクール構想」を加速させる。

GIGAスクールとは・・・

義務教育を受ける児童生徒のために、1人1台の学習者用PCと高速ネットワーク環境などを整備する5年間の計画です。その目的は、子どもたち一人一人の個性に合わせた教育の実現にあります。さらに、教職員の業務を支援する「統合系校務支援システム」の導入で、教員の働き方改革につなげる狙いもあります。



前川原 正人 議員

Q 端末は、いつまでに何台準備する予定か。

A 小学校、中学校合わせて8,598台を令和3年3月までに準備する予定である。

5月1日の臨時会にて議会在が新型コロナウイルス感染症対策に関する提言をしました



議会運営委員長
松元 深

- ①ウイルス感染症予防の体制強化、市民からの相談対応
- ②旅館業、飲食店を中心とした中小企業、個人事業主などへの支援拡充
- ③児童生徒の学力低下防止対応
- ④幼稚園、保育所、児童クラブ、介護施設及び医療機関への支援
- ⑤その他各種の困難ケースに対応した迅速かつ柔軟な救済処置

第1弾 一般会計補正予算(第1号) 全会一致で原案可決



Pick Up! 1万人先着 いざ霧島キャンペーン 2,600万円

第2弾 一般会計補正予算(第2号) 全会一致で原案可決



Pick Up! 霧島市飲食店エールプロジェクト 2,820万円

事業概要

市内の飲食店に対し、クラウドファンディングを活用した売上減少対策を講じるため、霧島市飲食店エールプロジェクトに支援を行う。(20%プレミアム分を市が補助)

第3弾 一般会計補正予算(第3号) 専決処分した事件報告を承認



Pick Up! 生活困窮者自立支援事業 1,000万円

事業概要

新型コロナウイルス感染症による経済活動の急速な縮小や、住居確保給付金の対象範囲の拡大及び支給要件等を緩和する省令改正が行われたことで申請件数が増加傾向にあるため、所要の額を追加する。



前川原 正人 議員

Q 新型コロナウイルスの影響で、生活困窮者からの相談件数と実績は、どの程度か。

A 5月末時点の新型コロナウイルス関連相談件数は43件。その内、申請書受理件数は29件。給付実績金額は39万1,800円。今後も相談者に寄り添い、適切な支援につながるよう取組を進める。